

使用済自動車用鉛蓄電池・リサイクルシステムの  
運用状況について

令和3年10月29日

一般社団法人鉛蓄電池再資源化協会

Lead Acid Storage Battery Recycle Association (SBRA)

# 1. システムの概要

## (1) 対象範囲

○鉛蓄電池再資源化協会（以下、SBRA※<sup>1</sup>という）におけるリサイクルシステムの対象となる電池は、自動車（二輪車、農業機械、建設機械等を含む）の鉛蓄電池が使用済となったもの（以下、使用済バッテリーという）であって、排出事業者から廃棄物としてSBRAに処理を委託されたもの。

※1 SBRA：Lead Acid Storage Battery Recycle Associationの略称

## (2) いきさつ

○輸入電池の増加等を背景として、国内電池メーカー及び輸入事業者が共同で、使用済バッテリーの回収・再資源化を行うためのセーフティネットとしてシステムを構築。

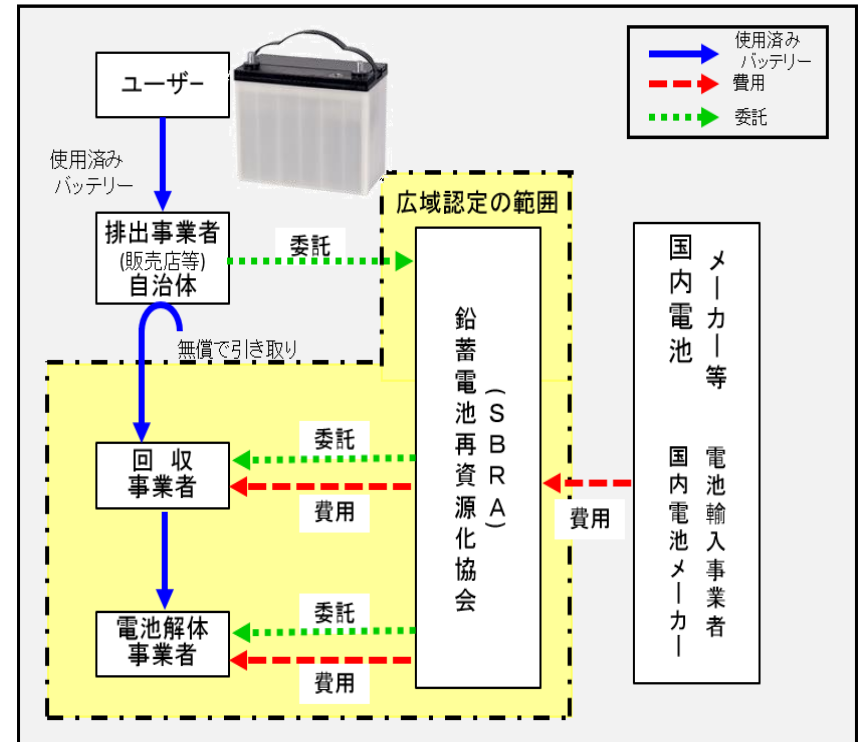
○SBRAが廃棄物処理法の広域認定（産廃及び一廃）を取得。管理票情報システムによる処理の一括管理を実施。

- ・ 2012年4月10日 広域認定取得
- ・ 同年4月11日 限定運用開始
- ・ 同年7月21日 本格運用開始

## (3) 運用体制（2021年3月末現在）

- ・ 参加メーカー等： 7者※<sup>2</sup>
- ・ 排出事業者： 11,850件
- ・ 回収事業者： 91者
- ・ 解体事業者： 14者

※<sup>2</sup> 国内電池メーカー： 4者  
電池輸入事業者： 3者

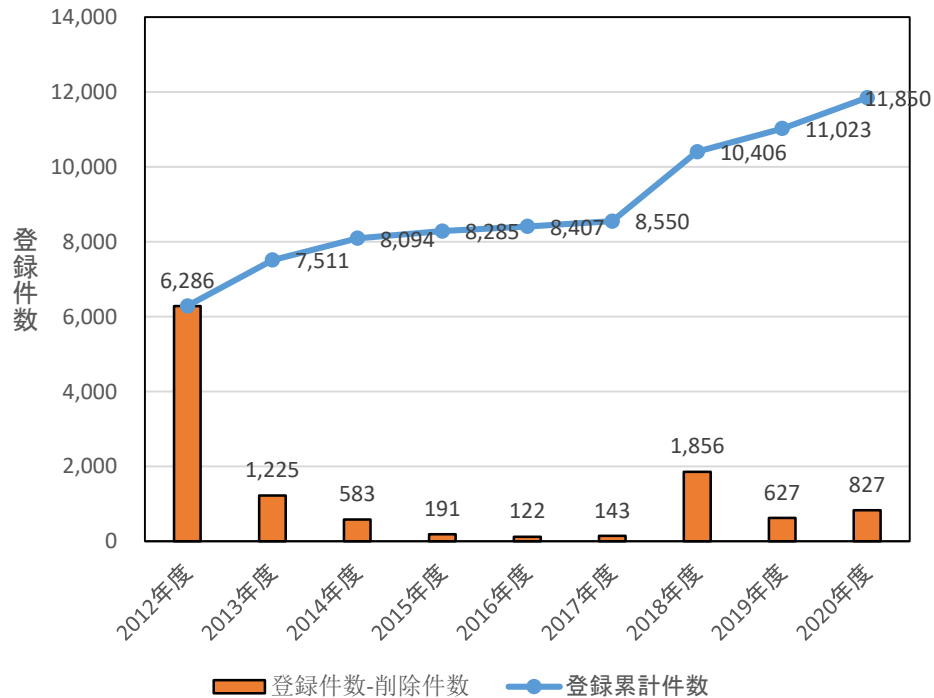


## 2. 排出事業者の登録状況

### (1) 排出事業者の登録数

- 排出事業者登録数は、2020年度末で11,850件。前年度から827件増加。

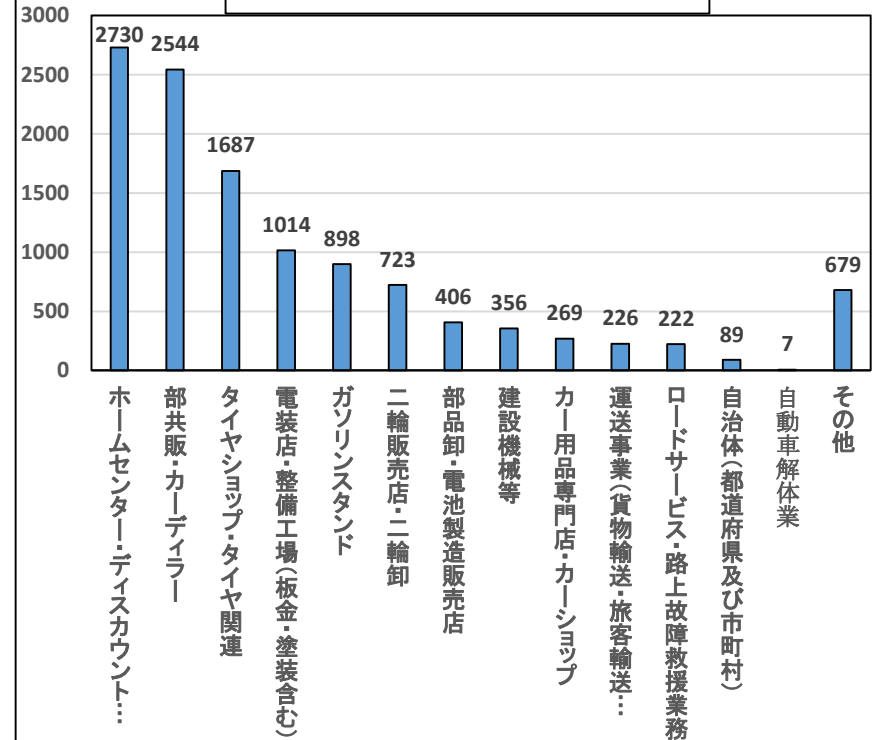
排出事業者登録数の推移(2021年3月末現在)



### (2) 業種別の登録数

- 業種別に見ると、ホームセンター・部品共販・カーディーラー、及びタイヤショップ等が上位。

排出事業者登録数11,850件

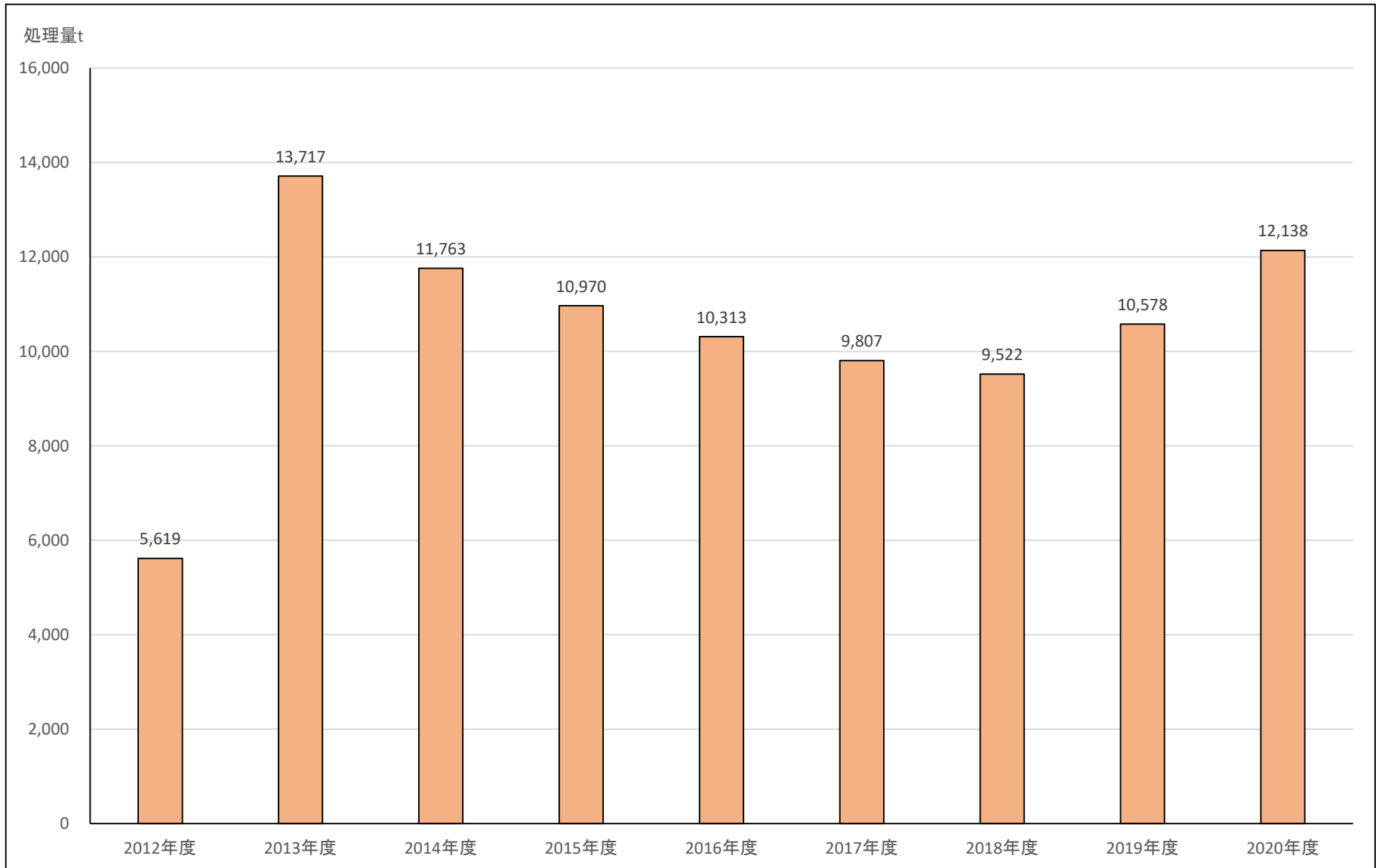


### 3. 運用実績(前年度との比較)

【SBRAにおける使用済バッテリーの処理実績】

項 目		2019年度	2020年度
① 排出事業者数	[件]	11,023	11,850
② 処理件数	[件]	25,362	26,244
③ 処理量	[電池 t]	10,578	12,138
④ 処理費用	[百万円]	447.3	518.3

## 4. 電池処理重量推移



## 5. 今後の取組み

○使用済バッテリーリサイクルのセーフティネットとして、安定して活動が継続できるよう引き続き維持管理を行う。

（今後、国内廃棄物市場の変化に対応できるよう引き続き市場を注視し、廃棄物処理法の広域認定に基づく適正処理を継続実施する）

○管理票情報システムの再構築が完了。2021年度より本格稼働中。

（将来に渡り運用効率化が図れるシステムの体制が整う）

以上